

研究分野	受験番号	

平成25年度 東京藝術大学大学院美術研究科建築専攻 修士課程選抜試験 [建築史]

設問1-1 図版群A

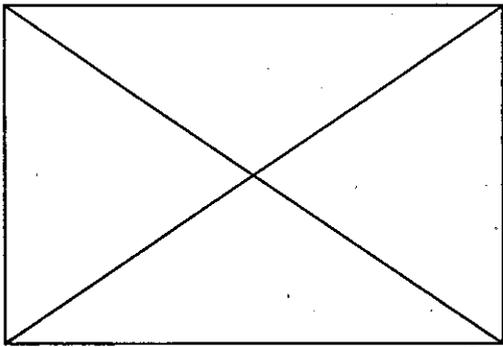


図 ①

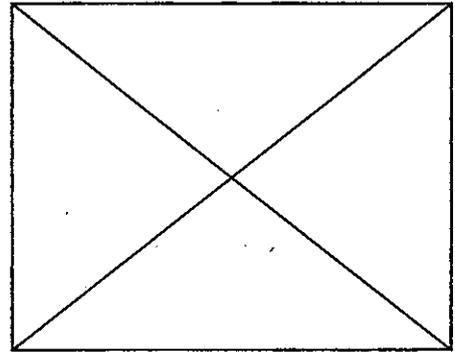


図 ②

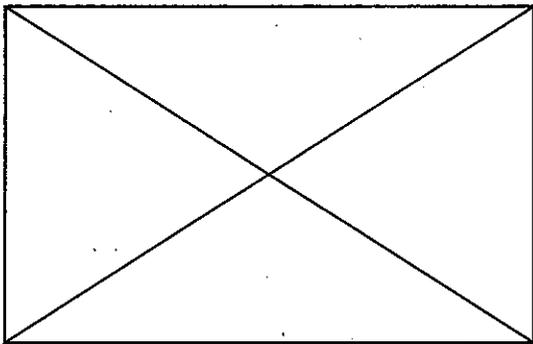


図 ③

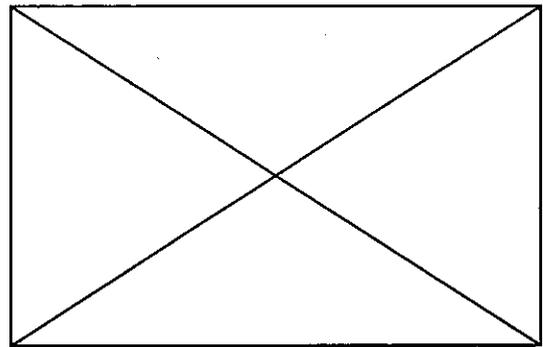


図 ④

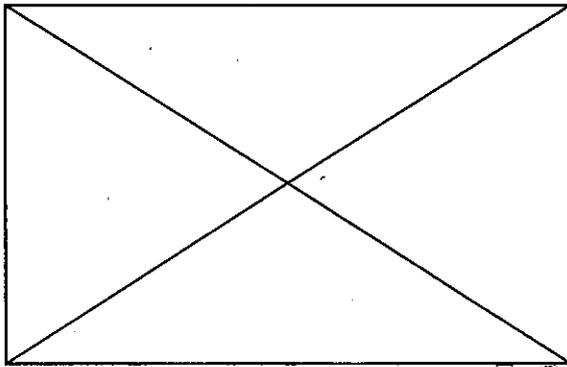


図 ⑤

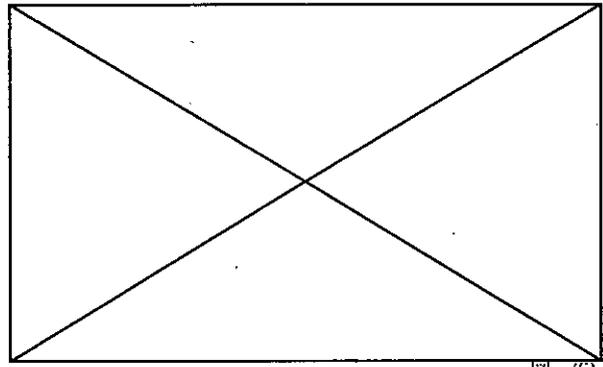


図 ⑥

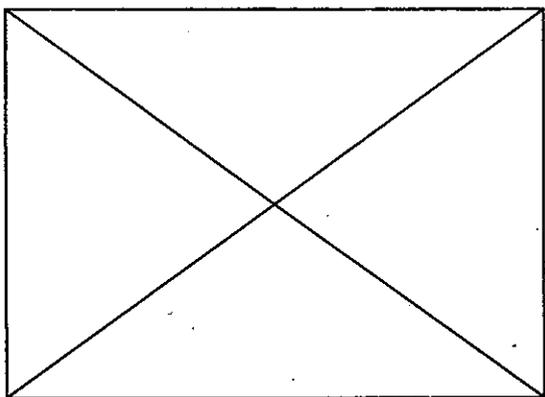


図 ⑦

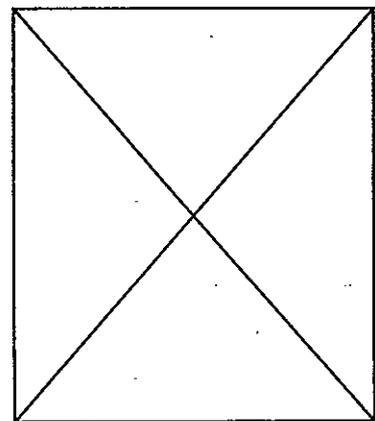


図 ⑧

研究分野	受験番号	

平成25年度 東京藝術大学大学院美術研究科建築専攻 修士課程選抜試験 [建築史]

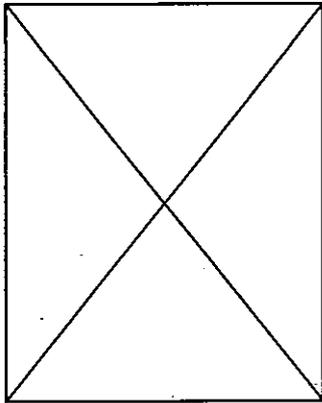


図 ⑨

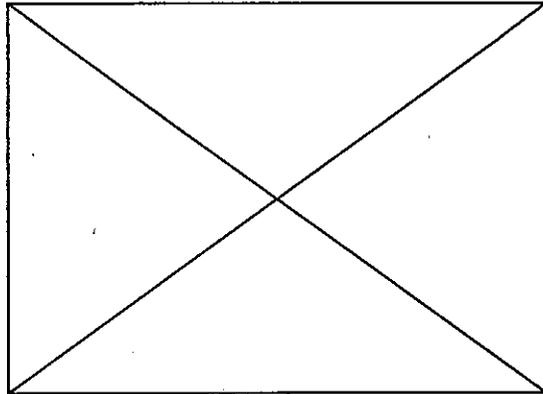


図 ⑩

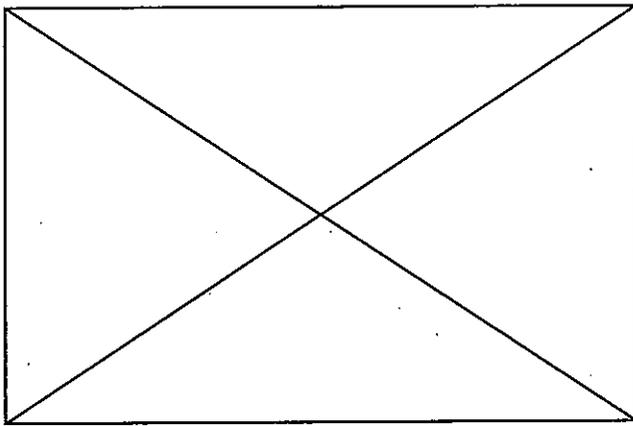


図 ⑪

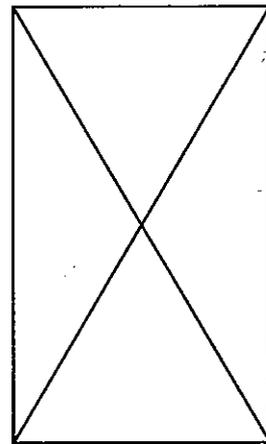
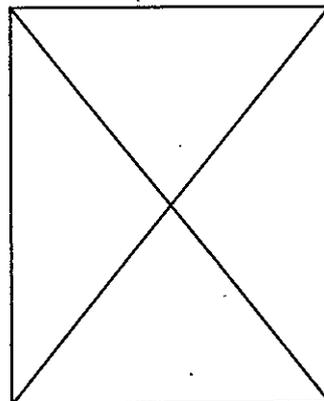
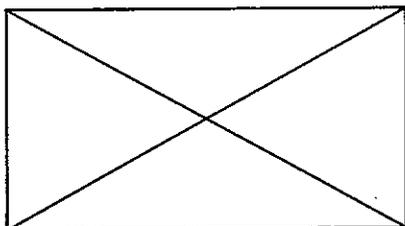


図 ⑫

設問1-1 建築名称群

~~法隆寺中門~~ ~~平等院鳳凰堂~~ ~~塔の家~~ ~~大阪市中央公会堂~~ ~~前川国男自邸~~
~~駿秋閣~~ ~~孤蓬庵忘茶~~ ~~中銀カプセルタワー~~ ~~甲子園ホテル~~ ~~京都御所紫宸殿~~
~~殿島神社~~ ~~土浦電城自邸~~ ~~司法省本館~~ ~~新薬師寺本堂~~ ~~龍吟庵方丈室中~~
~~桂離宮新御殿一の間~~ ~~浄土寺浄土堂~~ ~~飛雲閣~~ ~~二条城一の丸御殿白書院~~
~~妙喜庵待庵~~ ~~慈照寺東求堂同仁齋~~ ~~東大寺南大門~~ ~~閑谷学校講堂~~ ~~自由学園明日館~~

設問1-2 図版B



研究分野	受験番号	

平成 25 年度 東京藝術大学大学院美術研究科建築専攻修士課程選抜試験〔建築史〕

西洋建築史

設問 2-1 古代ギリシア・ローマの壮大な建築の規準となっていたオーダーが、ルネッサンス期以降に再び継承され、古典建築の言語体系が再構築されていく過程をバロック期まで述べなさい。

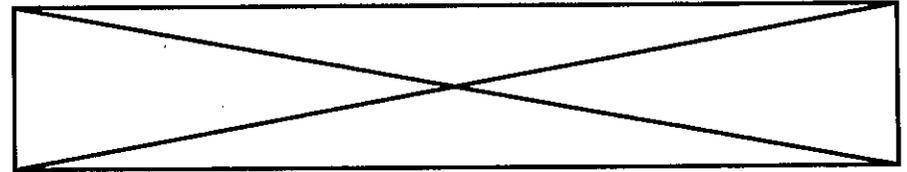
A large grid for writing the answer, consisting of 20 columns and 30 rows.

研究分野	受験番号	

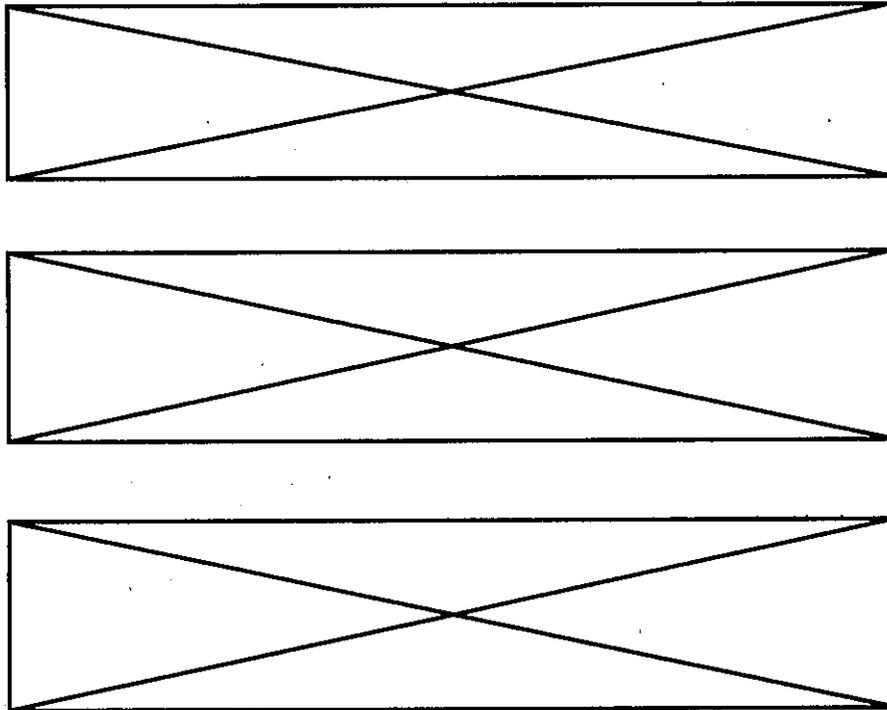
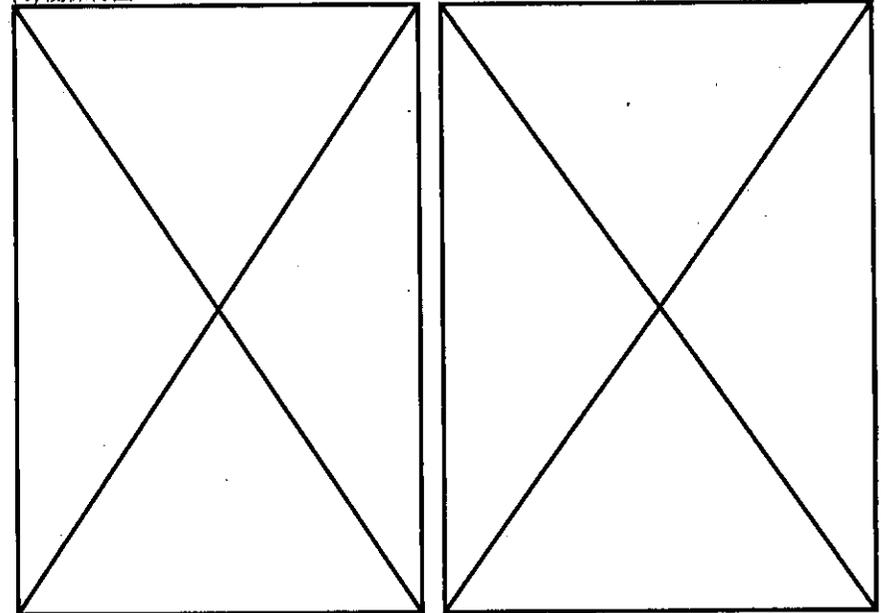
平成25年度 東京藝術大学大学院美術研究科建築専攻 修士課程選抜試験 [英語]

Texts written by Brit Andresen and Peter O'Gorman.

Translate texts 1, 2 and 3 from English to Japanese, and translate text 4 from Japanese to English.



(4) 関係付図



Note: Japan's climate type is 'humid subtropical'

(1), (2) and (3), adapted from: 'Andresen O'Gorman, Works 1965-2001', published by UME, Brisbane, Australia, 2011.

(4) 関係付図出典: Andresen, B. and O'Gorman, P., Rosebery House, in A+U, 98.05, 332, Tokyo, 1998.

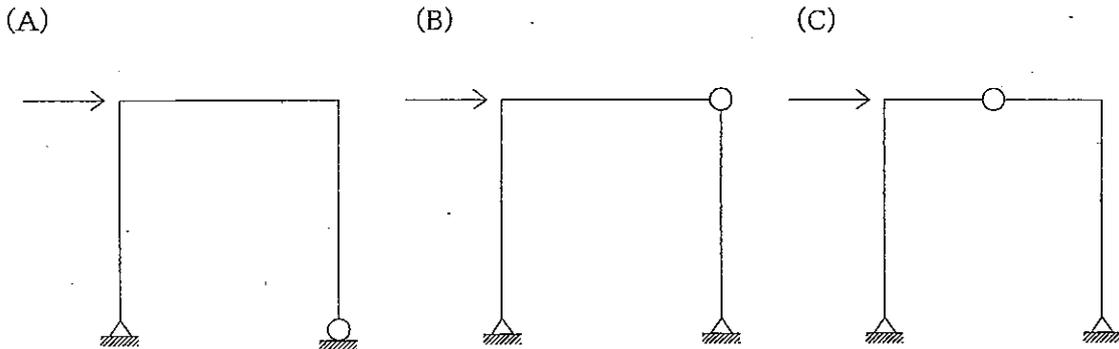
研究分野	受験番号	

平成25年度 東京芸術大学大学院美術研究科建築専攻 修士課程選抜試験 [構造力学]

[1] 架構の応力と変形

次の架構の応力図(N、Q、M)と変形図を記入せよ。変形図には反曲点位置及び曲げ変形方向を明記すること。

* 解答は、解答用紙—1に書くこと。

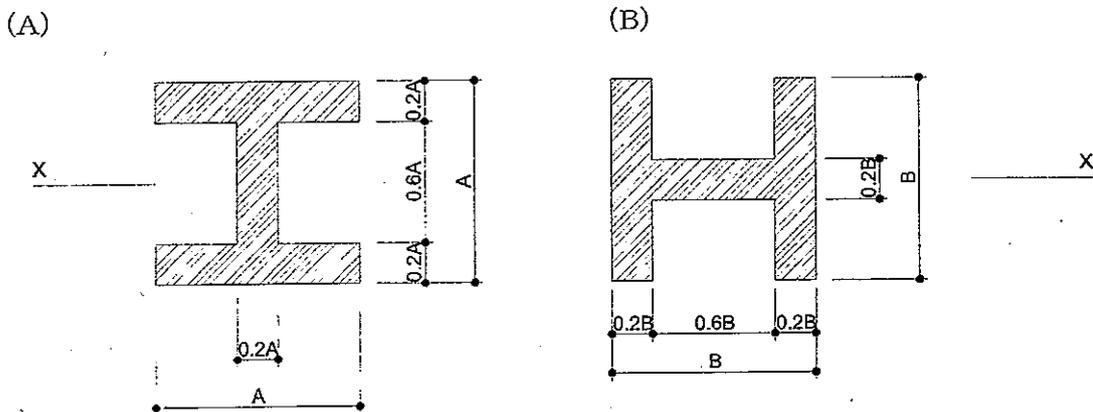


[2] 部材断面諸元と構造

下の断面(A)の部材を断面(B)の部材に置き換える場合、下記に求められる構造性能が同じになるようなBの値をそれぞれ求めよ。(A)、(B)の材料は同じとする。計算過程も記述せよ。

- (1) (A)と(B)のx軸まわりの曲げ剛性が同等となるBの値を求めよ。
- (2) (A)と(B)のx軸まわりの曲げ強度が同等となるBの値を求めよ。

* 解答は、解答用紙—2に書くこと。



[3] 架構と構造用語

次の用語の意味をダイアグラムと文章により説明せよ。

- (a) 曲げモーメント、(b) せん断、(c) 応力度、(d) ひずみ

* 解答は、解答用紙—3に書くこと。

研究分野	受験番号	

平成25年度 東京芸術大学大学院美術研究科建築専攻 修士課程選抜試験 [構造力学]

解答用紙—1

[1] 架構の応力と変形

(A)

(B)

(C)

N図

Q図

M図

変形図

研究分野	受験番号	

平成25年度 東京芸術大学大学院美術研究科建築専攻 修士課程選抜試験 [構造力学]

解答用紙—2

[2] 部材断面諸元と構造

構造性能が同じになるような B の値を求めよ。(A), (B) の材料は同じとする。計算過程も記述せよ。

	断面係数 Z	断面2次モーメント
	$\frac{bh^2}{6}$	$\frac{bh^3}{12}$

1. 曲げ剛性同等

2. 曲げ強度同等

研究分野	受験番号	

平成25年度 東京芸術大学大学院美術研究科建築専攻 修士課程選抜試験 [構造力学]

解答用紙—3

[3] 架構と構造力学用語

次の用語の意味をダイアグラムと文章により説明せよ。

(a) 曲げモーメント

(b) せん断

(c) 応力度

(d) ひずみ

研究分野	受験番号	

平成25年度 東京藝術大学大学院美術研究科建築専攻 修士課程選抜試験 [設計実技試験]

[問題文]

- ・上野公園は最近中央の広場を中心に改修が行われ、広場の両側に2軒のカフェがオープンした。そして東京都美術館も改修を終え、東京芸術大学に近い北門からもアクセスできるようになった。
- ・これを期に、例えば美術学部旧校門をオープンにして、大学キャンパス内のアートプラザや陳列館、大学図書館、大学美術館と東京都美術館や旧奏楽堂との緊密な関係をつくる可能性が検討できるようになった。
- ・ところが旧校門と旧奏楽堂の間に公衆トイレがあり、このままでは大学と上野公園との良い関係をつくることができない。
- ・そこで今回この公衆トイレを撤去し、新たな施設を提案することにした。

課題：この場所にふさわしい新たな施設を提案しなさい。

- ・施設の内容は公衆トイレの機能に加えて、小規模なカフェ、市民や学生が自主的に運営管理する小規模なギャラリーとそれに付帯する諸室をもつものである。
- ・それぞれの諸室の大きさ、全体の規模、構造、階数(地下の利用も含めて)は自由であるが、その場所に適したものが求められる。
- ・施設を計画できる範囲は、右図の太線内に限られる。
- ・この施設は東京芸術大学と東京都美術館や旧奏楽堂、そして上野公園全体と良い関係をつくる役割と、周辺一帯の環境をより良くする目的をもつものである。

[提出物]

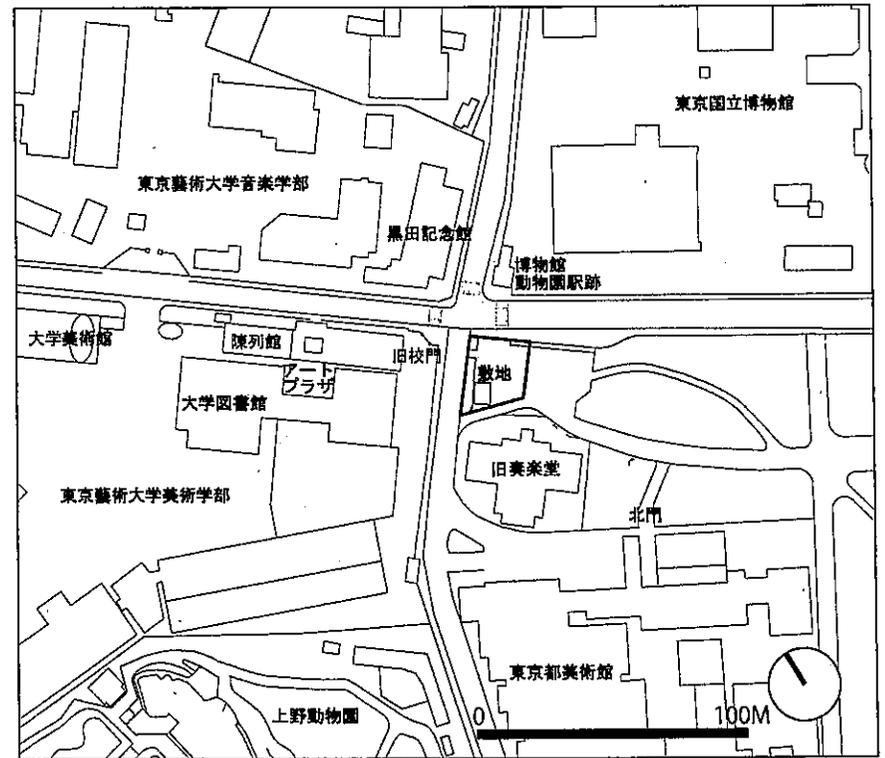
- ・設計意図 (400字程度)
 - ・配置図 (周辺の計画を含む) 1:100
 - ・各階平面図 1:100 または 1:50
 - ・断面図 (1面以上) 1:50
 - ・内観パース
 - ・外観パース
 - ・その他、スケッチやダイアグラムなど必要に応じたもの
→以上をA1判画紙2枚以内にまとめる。縦横使い自由。着彩自由。
- ・敷地周辺状況の観察記録 (周辺樹木や施設など)
→A3判普通紙。枚数自由。縦横使い自由。
- ・エスキース時のスケッチ
→A3判普通紙。枚数自由。縦横使い自由。着彩自由。

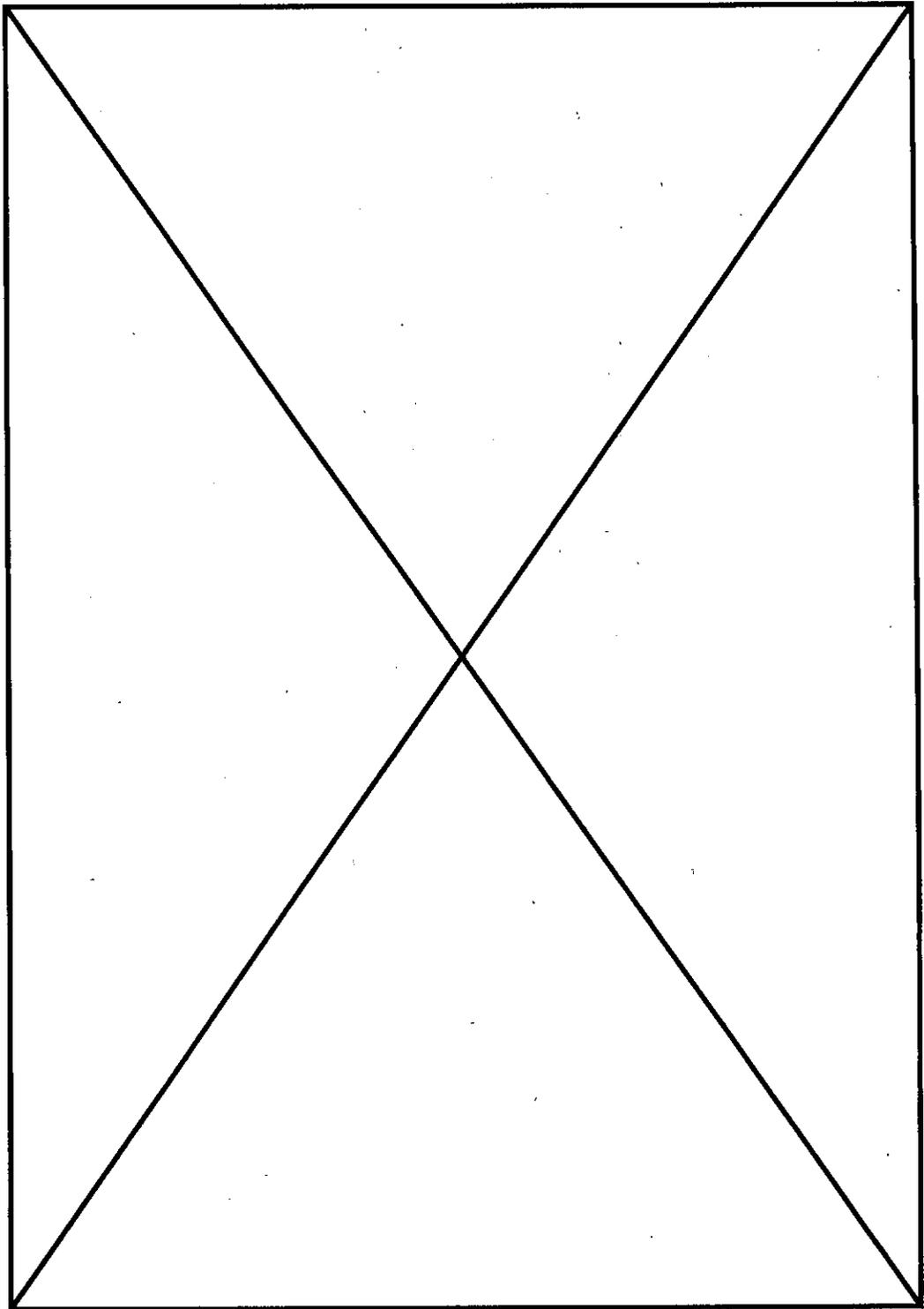
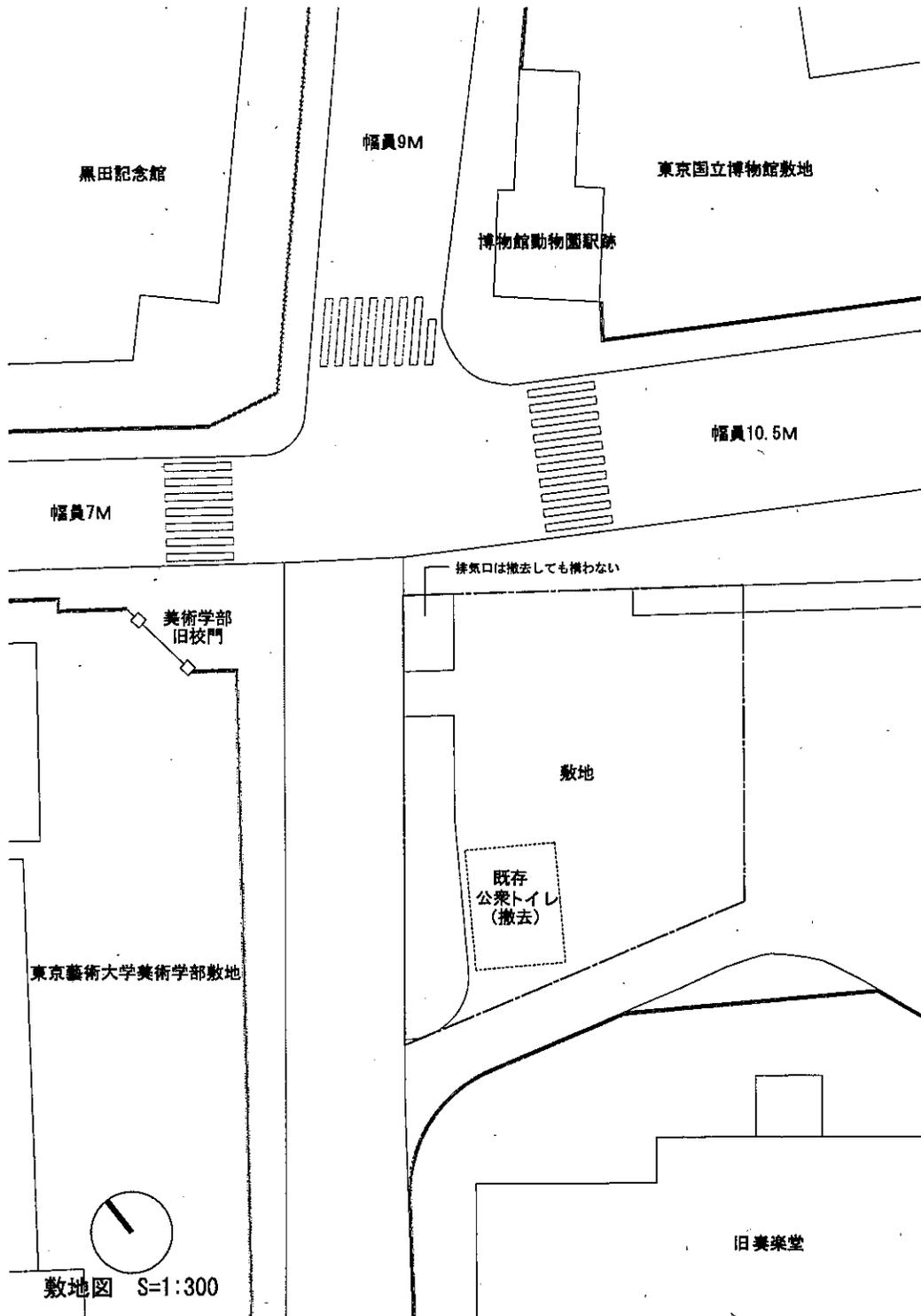
[日程]

9月21日(木) 9:00~17:00 設計製図
 (9:20~10:30 現地見学)
 (12:00~12:40 休憩)

[配布品]

提出用 A1 判 画紙 2枚
 提出用 A3 判 普通紙 5枚
 エスキス用 A2 判 トレーシングペーパー 3枚
 着彩試し塗り用 A2 判 画紙 1枚





敷地図 S=1:300